

発行所
 東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
 東京都三鷹市上連雀7-33-8
 電話 0422(47)9101
 Fax 0422(47)9104
 発行責任者 佐渡 荘



11・12月の主な日程
 11月
 18日(金) 主婦みそづくり
 22日(火) 予算要求集会
 ※事務局が閉まります
 26日(土) 憲法学習会
 27日(日) 普通救命講習
 ※駅直下 24日
 12月
 2日(金) 書記局会議
 ※事務局が閉まります
 5日(月) 常任執行委員会
 7日(水) 執行委員会
 17日(土) 主婦映画会
 ※駅直下 6・8・22日

今月末がしめきり 第2回フォトコンテスト みなさんの応募を お待ちしております

『第2回フォトコンテスト』を、教宣部と厚文部共催で開催します。昨年は148点もの応募がされ、多くの組合員・家族が参加されたフォトコンテストでした。気軽に参加できる支部のコンテストです。多くの方の応募を期待しています。

入選作品は、支部機関紙「みちしるべ」の来年1月号への掲載や支部会館での展示などを行います。賞品も用意しています。

～応募要項～
 ◇応募資格：組合員とその家族
 ◇部門：風景、スナップ、家族の3部門
 ◇応募期間と結果発表：応募期間は、今年11月末日まで。結果発表は来年1月号機関紙
 ◇表彰：各部門とも特選1、準特選1、入選3



福島復興支援ボランティア 2000人が来場



鈴木実行委員長に募金を渡す金子委員長(左)

「今年も待つてましたと喜ぶ声」
 10月16日(日)に、今年で2回目となる福島県での復興支援ボランティアを行いました。ボランティアも、震災当初は、カレキの撤去や屋内の片付けなどもありましたが、現在は「心のケア」が主となっています。私たちが今回参加した浜通り医療生協主催の『健康まつり』は、仮設住宅に避難されている方々をバスで迎えに行くなど、単におまつりではなく、「心のケア」を目的として開催されています。

会場で準備をはじめると、ひとりの女性が、「昨年7月イクタイルをして、あまりにも綺麗に出来たので、写真を撮って、切手にしたんです。今年も楽しみにしていました」と、話しかけてきました。その他にも、「昨年子どもに仕事をさせたかったけど、遅くて終わった後だったので、今年は必ずやるぞって、早く来ました」など、私たちの取りくみを持っていてくれた喜びを感じました。

また、仮設住宅から来られた女性からは、「なかなか年齢が高くなると、家を借りた

りも出来なくて、仮設からでられないの」と、厳しい現状も聞きました。私たちの取りくみが、少しでも心のケアとなり、被災者の方々が癒される取りくみになればと、毎年感じる次第です。

金子委員長から、集まったカンパや支部からの募金を、今回のおまつりの実行委員長の鈴木さんへ手渡しました。

～福島の現状は今～
 東日本大震災から5年以上が経過しましたが、まだ復興にはほど遠い状況です。復興庁が今年1月にまとめた震災による避難生活者は、約17万人と発表しています。

先進国の多くは、原発に頼らない「自然エネルギー」への切り替えがすすめられています。そして、その流れが、福島原発事故以来、加速しています。

なぜ、日本は「原発」にこだわるのでしょうか。もう一度考えてみなくては。



上手に出来たとガッツポーズ



子どもに大人気の工作教室



2000人が太平洋セメントに

アスベスト100万人署名の成功を 来年の勝利判決に向けて

【労対部発】2012年12月の東京地裁で国の賠償を認めた勝利判決。そして、国に全ての原告の補償と企業責任を認めさせるため、戦いの場が東京高裁に移って今年で丸4年となり、5年目となる来年には判決が言い渡される予定です。

地裁判決後、各地域において、国に対して救済法の創設を求めると共に、製造

【仕事対策部発】2016年度第2次補正予算に国交省補助事業として「住宅ストック循環支援事業」が盛り込まれました。

概要は①住宅のエコリフォーム、補助30万円(耐震改修は45万円) ②40歳未満の既存住宅の購入、補助50万円(耐震改修は65万円) ③エコ住宅への立て替え、補助50万円です。

本事業の補助金を受けるためには、2017年3月末までに、事業者自身で国交省事



支部の仲間が横断幕持ち抗議

勝利判決に向けても、地域での駅頭宣伝や署名を集めたこと、大きな力となりました。来年の東京高裁で勝利判決を勝ち取るため、そしてアスベスト被害者の救済のため「公平判決を求める100万人署名」に取り組んでいます。みなさんのご協力をお願いいたします。

仕事確保に利用できる 住宅ストック助成事業 説明会あります

事務局のホームページにおいて事業者登録を行うことを必須としています。

活用を希望する事業者は、国交省のウェブサイトで公開され、事業活用を検討する消費者の業者選びを後押しすることが期待されます。下記の日程で説明会が開催されますので、制度を活用しようと考えている組合員・事業者の方は、参加してください。

【日時】11月18日(金)
 午後7時から1時間程度
 【会場】けんせつプラザ東京5階会議室
 【参加】事業活用を検討する事業者(組合員)



雑記林

11月3日、憲法公布70年を迎えた。70年前、天皇に主権があった明治憲法を改正する、という形式をとって誕生した今日の憲法▼「天皇又摂政及び国務大臣、国會議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し、擁護する義務を負う」99条に「国民」という文字はない。国家権力が勝手に国民を縛ったり、個人の権利を剥奪したりしない、という近代立憲主義の思想がここに込められている▼「すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」の25条によって、沖縄県民の日々を乱す権限は、国にはない。当然のことだ▼沖縄県東村高江。ここは政府が米軍の意向をくんで、オスプレイなどの離着陸場を新設している現場だが、この工事現場付近で差別発言をしたのは、大阪府警から派遣された20代の男性隊員だ。フェンスをつかんで抗議していた市民に「どっかどっかどんじゃばけ、土人が」と▼戦前から未開の地の、文化的に劣る住民と見下してきた歴史がそこにはある。まさに植民地での反乱という図式だ。よりによって大阪府知事の「表現が不適切だとしても……出張で苦勞様」にいたっても、権力を握る者の傲慢さがみてとれる▼私たち東京土建も来年1月15日結成70年を迎える。こんな権力と対峙するために現憲法と共に歩み続けなくてはならない。W・Y

自衛隊員の命を守れと宣伝行動

オール市民の会が吉祥寺で



署名する姿に 勇気をもろう

【市民の会事務局・千葉むつみ記】戦争法をなくしたい！オール市民の会では10月30日(日)に『自衛隊員の命を守れ！南スーダンに行かせない！戦争法の廃止！』を訴える吉祥寺ジャック署名大作戦を行いました。

この日は全国でも「南スーダンへの自衛隊員派兵反対」の行動が行われていました。



しようとしています。戦争法を廃止し、自衛隊に新任務を加えれば、憲法が禁じる海外での武力行使に踏み切ることになり、自衛隊が「殺し、殺される」はじめてのケースになる危険性がきわめて高くなります。

南スーダンの内戦状態を「戦闘」ではなく「衝突」とごまかし、自衛隊員を送ろうとする政府。国民の命をもてあそぶ安倍政権。

吉祥寺駅前、オール市民の会メンバー一人ひとりが訴える話を遠くから聞いていた親子が署名をしにきてくれました。また、街がハロウィン

高江を知り戦争法廃止へ

沖繩・高江の映画「森が泣いている」の上映会と、高江の現状報告、そして、高江の写真の展示を行います。

【とき】 11月19(土)午後7時から
【ところ】 東京土建三鷹武蔵野支部
【かいひ】 1000円・ワンドリンク付き

今年も横浜と鎌倉へ

牟礼分会旅行

【牟礼分会・市場靖秋記】牟礼分会恒例の日帰りバス旅行を10月23日(日)に今年も横浜・鎌倉方面を計画。大型バスを8時の予定通りに出発、首都高4号線、中央環状線、

湾岸線、東横線、山手線で横浜新山下で下車、最初に向かったところは横浜赤レンガ倉庫で自由散策。公園では、第2回ふ



中華街のなかにある関帝廟の前で

お昼は中華街へ、上海料理の老舗、四五六菜館本店でコース料理と点心バイキングで、満腹満腹。食事の後は中華街を自由散策、中華街のなかに関帝廟があり見学、三国志の英雄、関羽様を「商売の

人権・差別問題を考える

津久井やまゆり園から ヘイトクライムを見る

一色に染まり、人であふれる吉祥寺の街で、若い人たちが次々と、私たちの訴えに共感し、署名をする姿に勇気もらいました。取りくみの結果は、20人の参加で75筆の署名が集まりました。

相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で、7月26日未明に起きた殺害事件は、重度障害の方が、死者19人、負傷者27人という悲惨な事件でした。

元職員の容疑者は、「障害者なんていなくなればいい」「障害者を殺すことは不幸を最大までおさえることができ



各マスコミが事件を伝えたが

「武蔵野中央分会・白尾進一記」武蔵野中央分会は、10月23日に分会親睦旅行として、長瀬ラインドリで行きました。天気は、この間の長雨の合間をぬって天候にも恵まれ、11時ぐらいに長瀬の親戚橋からラインドリを行いました。

ラインドリでスリル味わう

武蔵野中央分会旅行

ラインドリを楽しんだ後は、うどん作りを体験しました。寺子屋形式で座った参加者は、前に立った講師の話を真剣に聞き、うどん作り開始。うどんを伸ばして切る作業でも、「私の太い」「上手



うどん作りを体験しました

国民の中で自衛隊について多様な考え方はありますが、誰の子どもも殺してはいけない、これ以上安倍政権の継続を許してはいけません。市民と野党が共闘し、争法発動を阻止する力をもっと強くしたいと感じた日でした。

9月・10月に掲載した「桜本の差別」で話をうかがった崔さんは、この事件を聞き、「相模原の事件で、この桜本では、緊張が走りました。障害者がいなくなればよいという思いがあのような事件を引き起こしました。桜本の人があられるのではないかと、恐怖を覚えた」と話されました。

“差別”からはじまる「ヘイト」(憎悪)は、社会的な問題としてとらえ、考えていくことが重要だと思えます。差別への無関心がヘイトや、沖繩の差別の解消(解決)を妨げています。

先日、地元の駅で「高江のヘリパット建設反対」の宣伝をしていました。

高江では、民間機ではなく、オスプレイを含めた軍用ヘリが、夜11時を過ぎても、地上30メートル上空を3機の編隊で、しかも無灯火で訓練をしています。羽田の民間機が数千メートル上空を飛ぶ恐怖を想像し、いまの高江の現状を我がこととして置きかえ、考えることです。

基地問題は「無関心」ではいられない問題ではないでしょうか。基地を沖繩に押しつけることは、「沖繩の差別」を生むのですから。m

シニア友の会 草津1泊で 交流深める

【新川分会・江野宗太郎記】

シニア友の会の会員の交流を目的に開催している1泊旅行を、今年も10月29・30日に行きました。向かうは群馬県の草津温泉、東京と違い、着いた草津は肌寒い気候でした。

標高2000メートルに位置する草津温泉は、いま紅葉の見ごろでした。

湯畑の豊富な温泉量と硫黄の香り漂う温泉街の風情を楽



参加者32人は、仲間の交流を楽しんだ旅行となりました。

おいしいご飯de収穫祭

【田中実行委員長談】米づくりに体験の収穫祭を、11月6日(日)に、三鷹市農業公園で行い、7家族と後継者部員・支部役員など35人が参加しました。

今年のお供には、「ごはんのお供には何がおいしいか。」



おいしいご飯とお供にピース

と、やさとのたまごや納豆、釜揚げしらす、明太子、梅干しなどを用意しました。

米炊き名人の知見さん(狛江支部)に、今年も来ていただき、羽釜でおいしいお米を炊いていただいて、みんなでアレコレいながら食べました。



全部のせる醍醐味も

「何がご飯のお供でよかったか」の、

シール投票では、やっぱりやさとの「たまご」が1位で、2位は「納豆」と、やさとのお米には、やさとの食材だと、なりました。

みんな楽しんで収穫祭は、来年の米づくりをまた楽しみに、参加してください。



知見さんに羽釜で

武蔵野市は、第2次世界大戦当時、現在の武蔵野中央公園に軍需工場・中島飛行機武蔵製作所があり、11月24日からはじまった9回の空襲で多くの犠牲者が出ました。そのため、11月24日を武蔵野市平和の日に制定し、この11月は「戦争も核もない世界を武蔵野から」と題して、平和の日イベントを開催します。

11月は武蔵野市の平和の日

各所でイベント

ミニコンサートなどのイベントもあります。この11月に地元・武蔵野で平和にふれ、あらためて平和について考えてみませんか。



憲法学習会を開催 いま話題の講師が来ます

自民党の憲法改正などがマスコミでも取り上げられ、話題となっています。「憲法」について、あらためて何なのかを、いま話題の講師・内山宙弁護士(明日の自由を守る若手弁護士)の会が、スターウオーズとベルばらを用いて、わかりやすく話してくれます。

どなたでも参加できますので、ぜひこの機会に「憲法」について、学んでみませんか。
【とき】11月26日(土)午後6時30分から
【ところ】東京土建三鷹武蔵野支部2回会議室
※参加費は無料

満員御礼の前進座公演

ご協力に感謝

矢内雅之書記長記

【矢内雅之書記長記】支部の取りくみとなった前進座の「たいごんごん」の開演日



矢内書記長

の10月9日は、早朝から激しい雨で懸念されましたが、11時頃には止みました。体制準備をしているなか、1時過ぎより観劇をする方々が並びは

じめましたが、トラブルもなく開演。満席の盛況で開演がされ、大成功という結果で終えることが出来ました。これも一重に、主催者である調布支部をはじめとして、各支部の皆様のご尽力とご協力の賜と心より感謝とお礼を申し上げます。このようなブロック一体の取りくみは、はじめてのことでしたが、今回前進座を紹介しての取りくみで、ブロック間の交流と融和が築かれ、大変有意義なものになったと思います。



1200席が満席の会場

現場や緊急時に役立つ 普通救命講習

支部独自で開催します

危険を伴う建設現場や、災害時などの初期対応として、「普通救命講習」は、力を発揮します。講習を受けることで、万が一の時にあわてず対応ができ、人命救助に役立つものとなっています。今回は、3時間の講習ですが、AEDの取り扱いも学ぶことができます。講習会を受講した方には、修了証が後日発行されます。※3年後に更新の講習も行う予定です。
【とき】11月27日(日) 午前9時から正午まで



【ところ】三鷹武蔵野支部会館2階会議室
【講習料】組合員・家族1000円、N.A.M.A.Z.U.会員は無料(通常1400円)
※当日キャンセルは、費用全額(1400円)
【定員】30人まで先着順

たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに(下記は一例)。

- ☆ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅
- ☆仮面ライダー平成ジェネレーションズ ☆映画 妖怪ウォッチ
- ☆パイオハザード：ザ・ファイナル ☆RANMARU 神の舌を持つ男
- ☆映画魔法つかいプリキュア 等多数

◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。
※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで
※注：割引額は、前売券の販売価格から一律500円です。

今月の求人情報

今月の「求人募集」をご紹介します。
※この求人・求職欄に掲載希望の方は、支部事務所までお問い合わせください。

- 【募集職種】塗装工
- 【働き方】常用 【募集人数】1人
- 【働き先】町場・野丁場 【条件】経験者・普免
- 【事業所】田中建設
- 三鷹市下連雀6-2-16-3008
- 【電話】090-1662-1773
- 【募集職種】一級建築士・施工管理技士・大工
- 【働き方】常用 【募集人数】1人
- 【働き先】入混 【条件】経験者・資格・普免
- 【事業所】イデア建設(株)
- 武蔵野市吉祥寺北町1-19-13
- 【電話】090-4172-8141

※先月掲載のイデア建設さんの電話番号がFAXになっていました。お詫言いたします。

今月の主な講習会

今月の主な講習会をご紹介します。受講場所・受講料など詳しくは支部までお問合せを。

- ◇足場の組立等作業主任者 【とき】来年1月17・18日
- ◇木造建築物の組立等作業主任者 【とき】来年2月15・16日
- ◇型枠支保工の組立等作業主任者 【とき】来年2月2・3日
- ◇有機溶剤作業主任者 【とき】来年2月14・15日
- ◇石綿作業主任者 【とき】来年1月10・11日
- ◇酸欠・硫化水素作業主任者 【とき】来年1月25・27日
- ◇職長・安全衛生責任者教育 【とき】①11月26・27日、②12月6・7日
- ◇足場作業主任者能力向上教育 【とき】来年2月14日
- ◇足場特別教育(既従事者) 【とき】①11月23日、②11月27日
- ◇石綿特別教育 【とき】①12月13日、②来年2月7日
- ◇酸欠・硫化水素特別教育 【とき】11月24日
- ◇チェーンソー特別教育 【とき】12月10・11日
- ◇自由研削砥石 【とき】①来年1月11日、2月21日
- ◇カス溶接技能講習 【とき】来年2月11・12日
- ◇玉掛技能講習 【とき】12月6・8日
- ◇小型移動式クレーン 【とき】①11月29・30日、②12月9日
- ◇高所作業者(外部) 【とき】11月28・29日
- ◇小型車輛系建設機械(整地)特別教育 【とき】12月1・2日
- ◇小型車輛系建設機械(解体)特別教育 【とき】12月18日
- ◇増改築相談員新規・更新 【とき】来年2月23日